

③②第7回世界のウチナーンチュ大会開催事業

文化観光スポーツ部

実施主体： 第7回世界のウチナーンチュ大会実行委員会

実施時期： 令和4年10月30日～11月3日

＜50周年記念事業のテーマ＞

3 事業を通して、祖先への敬意、自然への畏敬の念、他者の痛みに寄り添う肝心など、沖縄文化の魅力を共有し、恒久平和を願い、喜びを分かち合うユイマールの思いを大切にす、沖縄らしいやさしい社会の実現に向けた機運を高める。

事業の内容等

世界のウチナーンチュ大会は、沖縄にルーツを持つ県系人や沖縄に縁のある方が、世界中から沖縄に集まる一大イベントであり、ウチナーネットワークの継承・発展等を目的に、1990年に開催された第1回大会から、概ね5年に1度のペースで開催されている。

(第6回大会の海外参加者数は、世界27カ国、2地域から過去最高の約7,300人を記録)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期となっていた第7回大会を開催することとしており、復帰50周年の節目に行われる本大会において今一度、ウチナーネットワークの大切さ、強固さを確認し、県民との交流促進、未来を担う次世代育成等を通して、その継承・発展を図ることを目的としている。

第7回大会はICTをはじめとした、最新技術の活用による持続可能な交流を実践するため、オンラインを含めた複合的開催を予定しており、来県が叶わない国内外ウチナーンチュやこれまで大会に参加した事のない新たな層の参加を目指す。

当該大会は、関係機関等で組織される実行委員会において、コンセプトや事業内容が決定されることとなっており、基本コンセプトは、有識者ヒアリングや国内外県人会や市町村等へのアンケート等を行い、これら意見も踏まえ策定されている。

【イベントプログラム】前夜祭パレード、歓迎レセプション、開・閉会式、グランドフィナーレ等

【会場】沖縄セルラースタジアム那覇、沖縄セルラーパーク那覇、空手会館、県立博物館美術館等

うちなーのシンカ、今こそ結ぶ世界の輪



第7回大会シンボルマーク及びキャッチフレーズ



2016年の第6回世界のウチナーンチュ大会グランドフィナーレの様子